

# ふあみさぽ通信 NO.25



発行/狛江市ファミリー・サポート・センター(指定管理者:社会福祉法人 雲柱社)

〒201-0012 狛江市中和泉 3-12-6

TEL03-3480-1587 / FAX03-3480-1732

<http://fukushi.unchusha.com/izumi/family/index.html>

暦では『立春』を迎えましたが、大寒波、大雪でまだまだ寒くて春の兆しを見つけることができません。東日本大震災からもう一年が過ぎようとしています。住んでいた家が流されて避難所生活をされている方、放射能で住んでいた家を追われ避難所生活をされている方、そんな方々の事を思うと、一日も早く春が来てほしいものです。 は～るよ来い！は～やく来い！



## 育じい大募集 & サポートさん大募集



「イクジイ」という言葉を聞いたことありますか？

育児に積極的な男性を「イクメン」というように、孫や地域の子育てに熱心なシルバー世代の男性を「イクジイ(育爺)」と呼ぶそうです。

こうした「イクジイ」の中心は、定年退職した60歳前後の人たち。

若いころは仕事一筋で、「娘のおむつ一つ替えたことがない！」なんて方、たくさんいらっしゃるんじゃないでしょうか？

昔は2世帯・3世帯一緒に住むのが当たり前でしたが、現在は核家族がほとんど。孫がいても遠くに住んでいるというケースが多いようです。

体力勝負で外遊びをするのではなく、知恵や経験を生かした伝承遊びや虫採りなど、「イクジイ」だからこそ出来るワザです！

若いころ出来なかった育児を是非！今また楽しみませんか？

ご近所やお知り合いに、元気で小さいお子さんがお好きな、そしてファミサポに興味のありそうな方がいらしたら、ご一報を！！



### 【 会員数 】(H24. 1. 31. 現在)

利用会員	843名
サポート会員	191名
両方会員	51名
会員総数	1,085名

### 【 援助活動回数ベスト5 】(H23、6月から12月)

1. 保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	746回
2. 障がい児の迎え及び送り	586回
3. 保育所・幼稚園までの送り及び迎え	371回
4. 保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	312回
5. 学童クラブの迎え及び帰宅後の預かり	181回

活動総件数

2,917回



## センターからのお知らせ



### サポート会員さんへ

- ★毎月、活動報告書の提出、ありがとうございます。  
3月は年度末の為、活動が終了次第速やかに報告書の提出をお願いいたします。(サインがなくても提出可です。)
- ★センターでは年4回、サポート会員講習会を行っています。すでに修了した講義を含め、いつでも再受講して頂くことが出来ます。もう一度受けてみたい講義(救急救命 AED など)がありましたら、お気軽にセンターまでお問い合わせください。
- ★お渡ししている個人情報(会員)の責任でシュレッダー等で処分して頂きますようお願いいたします。

### 利用会員さんへ

- ★お子さんの通園先・通学先が変わった方や住所や電話番号・お子さんの誕生など登録時の内容に変更のある方はセンターまでご連絡ください。
- ★ファミリー・サポート・センター事業のサポートの対象児は小学生までとなっています。下にお子さんのいらっしゃる方はセンターで退会の手続きをとらせていただきます。



### 今後の予定表

3月10日(土)	事業説明会	和泉児童館	午前11時から
3月23日(金)	事業説明会	和泉児童館	午前11時から
4月14日(土)	事業説明会	和泉児童館	午前11時から
5月12日(土)	事業説明会	和泉児童館	午前11時から
5月24日(木)	サポート会員講習会	和泉児童館	午前10時から
5月25日(金)	サポート会員講習会	和泉児童館	午前10時から
5月26日(土)	サポート会員講習会	和泉児童館	午後13時から
6月 9日(土)	事業説明会	和泉児童館	午前11時から
7月14日(土)	事業説明会	和泉児童館	午前11時から
8月 4日(土)	事業説明会	岩戸児童センター	午前11時から

★予定は変更されることがあります。参加を希望される際は、センターまでお問い合わせください。

<http://fukushi.unchusha.com/izumi/family/index.html> / TEL03-3480-1587



# ただ今活動中です



もしかしたらこの界限で一番の高齢出産かもしれない私ですが、出産前日まで赤坂見附の会社に普通に出勤してました。そして出産2ヶ月後に復帰しました。と言っても、周りの皆様のサポート無しには復帰出来ませんでした。幸い保育園もベビーシッターさんも見つかり、育児と仕事を続けることが出来ました。しかし、一昨年の初夏、そのベビーシッターさんが家庭の事情で引っ越すことになり、「さてどうしよう」と思った時に、ファミリーサポートセンターに登録してあったことを思い出しました。

2ヶ月に一度海外出張に行く職業上、また夫の職場は埼玉、私の親は札幌という条件の中、サポートさんは必須。ファミリーサポートセンターに電話すると、「捜してみます」との快い返事、そして一時間後には「見つかりました!」。息子はサポートさんのところから帰ってくると、「あのね、今日〇〇ちゃんと遊んだの」「〇〇ちゃんに怒られちゃった」「〇〇ちゃんを叩いてしまったの。でもごめんねができなかった」1人っ子の息子にとって、サポートして下さる方の家で他のお子さんと兄弟姉妹のように遊べることはとても楽しいことのようにです。またある時は、「あのね、今日、牛のお肉食べたの」「今日はガブリ(鶏の骨付き)を食べたの」「今日はお魚」私が苦手なお魚料理も出してくださり、とてもいい食育になっています。また、よそのお宅に行くことで、息子は『異文化コミュニケーション』を小さい時から経験し、いろいろな人に愛されて育てられることは、これからどんな社会に出て行っても適応力を持った男になると期待をしています。

若い頃、私は子供が生まれたら仕事をやめようと思っていました。『子育て』以上の尊いタスクが女性にあるわけないと思っていました。しかし、たくさん体力と気力があつた若いころには子供が与えられなく、結婚後47歳で最初でおそらく最後の子を出産した私は、仕事があまりにも円熟期にさしかかり、仕事を辞められるような状態ではありませんでした。また家計的にも無理でした。そんな時に、ファミリーサポートセンターで素晴らしい出会いがあり、息子もいろいろなお宅で、我が家とは違うことを学び、ダイナミックに成長できたことは貴重な体験だと思っています。

利用会員 浦田みさえ



## 『3・11大震災』

サポート会員 Y・Kさん

サポート援助会員の趣旨に共感、参同し、はや3年。私自身の子育ての最中(昔)、保育園から学童と非常に多くの方々を支えられ過ぎて参りましたので、機会がありましたら微力ながらサポート出来ればと思っておりました。

昨年の3月11日(金)東日本大震災の時、狛江第一小学校から岩戸児童館までのサポート活動中“大きなゆれが!!”“怖いよ!”とY君がしがみつき・・・児童館の小学生クラブへ無事に送り届けた時の安堵、今でも思い出されます。何事もなく無事であった事、お預かりしているお子様一人一人の命の大切さ、責任を強く考えさせられました。もうすぐ新一年生になるA君の送迎、三年生のY君のお迎え後のお預かりと、お子様との関わりの中での喜び“心の絆”これからも大切にと考えております。



ご存知ですか？

子どもはいつも突然 熱を出したり、具合が悪くなったりします。そんな時の強い味方です！

狛江すこやか病児保育室

狛江市猪方3-18-10 (野沢園内)  
TEL 3489-2557  
携帯 090-8307-3635  
※携帯番号は固定電話番号につながらない場合のみご利用ください。

狛江市児童青少年部子育て支援課  
TEL 3430-1111 (内線2311)

## 平成23年度 全体交流会を開催いたしました！！

今年もファミリー・サポート・センター全体交流会が11月26日に和泉児童館2階で開催されました。利用会員さん・サポート会員さん・地域の皆さんとセンターのアドバイザーの交流会には、毎年アドバイザーもフルメンバーで参加。。。いつもは電話やFAX・メールのやりとりだけの会員さんともじかに顔を合わせて、センターへのご要望やママ達の子育ての悩み等、会員さんの生の声を聞ける、とても貴重な時間です。

全員の自己紹介後の事例発表では、ご夫妻でサポート活動に大活躍のサポート会員Mさんより、ご主人が生き生きとお子さんの援助をしている様子を話され、さらに男性サポート会員募集（今話題の育ジイ）に対し熱いエールを頂きました。つづいて損害保険会社にお勤めの利用会員Kさんからは、東日本大震災で被災された方々への保険金支払いのお仕事の残業時、お子さんを預かってもらい大変助かりましたとのお話があり、センターの活動が今回の震災のお役にたてたことをお聞きしました。

後半は美味しいハーブティーとお菓子を頂きながら、子育て談義に花が咲きました・・・。  
毎年、利用会員さん、サポート会員さんの笑顔に出会えることがアドバイザーの何よりの励みです。新年度も交流会をいたします！みなさんふるってご参加ください。



### 参加された利用会員さんからメッセージです

先日の交流会では他の会員さんの利用の様子が変わり、情報交換などもできて、とても有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございました(\*^\_^\*) 我が家は祖父母が近くにおりませんので(どちらも片道5時間以上...) サポートしていただく内容は変わっても未永くお世話になることと思っておりますのでよろしくお願いいたします。